

第1回さいたま市未来技術地域実装協議会  
議事要旨

- 1 日時等：令和4年7月12日（火）午後2時00分～午後3時00分  
（Web会議形式）
- 2 出席者：別紙のとおり
- 3 議 事
  - (1) 協議会規約の承認について
  - (2) 未来技術社会実装事業について
  - (3) 「流行予測 AI を活用した「感染症予報サービス」の社会実装及び MaaS 連携」の概要について
  - (4) 令和3年度事業実績と現状の課題について
- 4 議事要旨
  - (1) 規約案の説明、協議会の目的に係る規定について質疑ののち、原案のとおり決定した。
  - (2) 未来技術社会実装事業の概要を内閣府から説明した。
  - (3) 「流行予測 AI を活用した「感染症予報サービス」の社会実装及び MaaS 連携」の概要をさいたま市から説明した。今後の展開について、年度ごとにどのような実証を行うかなど、より詳細な工程を示すべきとの意見があった。
  - (4) 令和3年度事業実績と現状の課題について、株式会社日立情報サービスから説明した。

事業展開において法令のどの部分が支障となるのか、感染症のどのようなデータが必要なのか明確にするべきとの意見があった。

MaaS 分野で活動している事業者とのネットワークづくりの面で、支援可能性があるとの意見があった。

資料提供があれば、運送事業者に対して感染症予報情報の活用を啓発できる可能性があるとの意見があった。
- 5 今後の方向性

本事業において最終的に社会実装をめざすサービスや事業の目標、年度ごとの実施項目等について整理し、協議会構成員に共有する。また、関係機関との個別協議を行いながら、支障箇所の明確化や必要なデータの特定、関連事業者とのネットワークづくり、感染症予報情報の活用啓発を行っていく。

以上

別紙

第1回さいたま市未来技術地域実装協議会出席者

団体名・企業名等	所属・氏名	備 考
◇メインとなる省庁（現地支援責任者）		
内閣府	地方創生推進事務局 参事官 中野 穰治	
◇関係省庁		
厚生労働省	関東信越厚生局 健康福祉部 医事課 課長 川本 めぐみ	
経済産業省	関東経済産業局 産業部 製造産業課 航空宇宙・自動車産業室 室長 釜田 雅樹	
国土交通省	関東運輸局 交通政策部 部長 高橋 信博	代理出席 関東運輸局交通政策部交通 企画課 専門官 柿本 憲治
◇地方公共団体		
さいたま市	都市戦略本部未来都市推進部 副参事 有山 信之	
◇民間事業者等		
損害保険ジャパン株式会社	企業営業第一部 畠山 達也	
株式会社日立社会情報サービス	営業統括本部営業推進本部販売推進部 第1グループ 中川 慎太郎	
株式会社日立製作所	金融システム営業統括本部金融営業第 三本部ビジネスプロモートグループ 魚川 大輔	